

2015年5月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第26号

ボタフォゴ地区でバイク強盗が連続発生

5月15日（金）午前、市内ボタフォゴ地区、アルゼンチンビル前路上において、二人乗りのオートバイによる強盗事件が発生しました。

1. 発生日時

5月15日（金）午前9時30分頃

2. 場所

リオ市ボタフォゴ地区 アルゼンチンビル前路上（同ビルには日本企業が入居）

3. 状況

- (1) 上記日時場所において、被害者がオートバイを路上駐車しようとしていたところ、二人乗りのオートバイ（後部座席に乗車の犯人が拳銃を所持）が現れ、拳銃を構え、オートバイを渡すよう要求。
- (2) 被害者がオートバイから離れると、二人組のうち後部座席に乗車した犯人が被害者のオートバイを奪い、2台のオートバイはそのまま逃走。

上記アルゼンチンビル前では、4月28日（火）午前9時30分（今回と同時間帯）にも、同様の手口（二人乗りのオートバイ・拳銃使用）によるオートバイの強盗事件が発生しています。

同ビル前は、治安情報第25号でもお伝えしたとおり、強盗多発場所として例示されています。

当館からは、軍警察総司令部に対して、特に最近強盗事件が増加しているフラメンゴ、ボタフォゴ地区におけるパトロールの強化を重ねて依頼しており、軍警察では、特にパトロールカー、騎馬隊等を活用して警戒強化に努める方針です。